



栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <https://e-kurihara-c-niiza.edumap.jp/>



～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たくましい子

令和6年度4月号
令和6年4月8日

たくさんの花に迎えられてのスタート

校長 古澤 健史

【今年度は桜とともにスタート】

お子様のご入学・ご進級、心よりお祝い申し上げます。校長の古澤 健史（ふるさわ たけし）です。栗原小2年目となりました。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度のスタートとなる始業式と入学式は、桜とチューリップに迎えられてのスタートとなりました。「♪サクラさいたら いちねんせい」の歌詞で始まる『ドキドキドン1年生！』という曲が発表されたのは、今から38年前の1986（昭和61）年で、ガチャピンやムックが出演していた子供向けのテレビ番組『ひらけ！ポンキッキ』の曲なのだそうです。当時は桜の花と1年生の入学式がセットであったのが、今ではすっかり桜は6年生と卒業式のイメージになってしまっているように感じます。新1年生の歓迎のために育てることが始まった新2年生のチューリップも卒業式から入学式の間春休みに咲いてしまうことが多いのですが、しっかり入学式に合わせて咲いてくれました。



【咲き誇る栗原小正門の桜】 【新2年生のチューリップ】

栗原小学校では、4月4日に全校より一足早く新6年生が、入学式の準備のために登校しました。昨年度の6年生を送る会以降、「6年生の0（ゼロ）学期」として、様々な役割を6年生のサポートを受けながら果たしてきた新6年生が、い

よいよ栗っ子のリーダーとして本格始動しました。

57名と昨年度より人数の少ない6年生ですが、栗原小を今年引っ張っていくのは自分たちだと一生懸命準備をしてくれました。入学してくる1年生のために、今日来ていない2年生から5年生の分も心を込めて教室の掃除や飾り付け、会場設営をしてくれました。彼らが中心となり作られていくであろう、栗原小の1年もまたこれまでとは違う輝きを放つだろうと思われ、とても楽しみになりました。

ことあるごとにこの6年生が中心となり1年生の面倒を見てくれるでしょう。そしてその姿を見た2年生から5年生も見習ってくれるでしょう。

下級生が大事にされ、上級生が尊敬される栗原小の伝統は、確実に着実に続いていきます。

令和6年度は、新1年生42名の入学に加え、特別支援学級「マロン学級」を含む全校児童数363名、15学級でのスタートになりました。『ドキドキドン1年生！』の歌詞の中に「だれでもさいしょは いちねんせい」という歌詞があります。今年度、先生1年生の2名に加え、新たに加わる教職員も一丸となって尽力してまいります。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきながら、共に栗っ子の健やかな成長のため、伴に走っていきたいと思います。



【入学式の準備をする6年生】